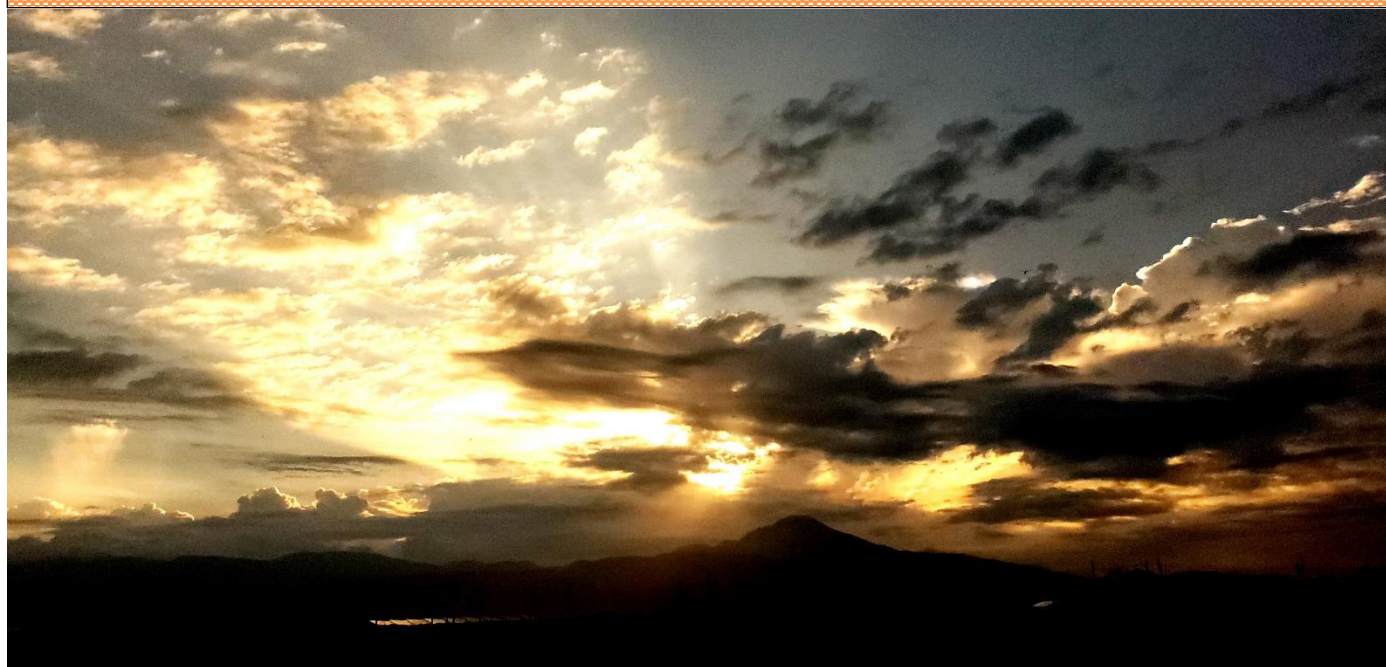


会報 こほく

第46号



令和六年度の総括と次年度の課題

レイカテア大学同窓会湖北支部

支部長 馬場 壽夫

会員の皆さん、2月という湖北では最も厳しい寒さの季節、御健勝にてお過ごしのことでしょうか。

さて、昨年中川前支部長より支部長を引き継いで1年が過ぎようとしております。中川さんの後を務めることは大変な重荷とを感じるなかでの始まりでした。中川支部長の様にしようと思っても出来るはずがなく、役員の皆様に教えて頂き、支えを得て進むしかない、思うほかありませんでした。最初に取り組む事は副支部長を含め役員の就任をお願いすることです。

皆さんは、各方面で御活躍されている方ばかりなので御多忙は承知の上で就任をお願いいたしました。有難いことにお願した方全員から就任の快諾を頂き、最初で最大の山を越えることが出来ました。私が支部長として今年度に行うべきことは、前年度において決められた幾つかの重要な事項の見直しと、新たな活動の取り組み事項を実行することでした。

重要な見直しの一つに、寿会員(満88歳以上)の方々に対して、会員継続の意思確認作業が行われました。この確認作業の背景には配布物の目的が達せられているのか、と言う疑問と、それによる配布作業の負担を軽減できないものかと言う点にありました。会員継続の意思確認を実施したところ「54名中44名」の方から退会の意思がありました。併せて令和6年以降新たに寿会員になる場合は、会費の半額を負担していただくことにされました。

次に、以前より地域ブロックに所属する会員数にばらつきが生じ始め、或る地域では地域幹事の後継者がいないという深刻な事態となりました。これを改善する必要性に迫られ、解決策として地域ブロックの見直しと再編が行われました。その結果は従来の28から14の地域ブロックとなりました。

この変更、見直しは今年度から始まり、移行時期には何かしらの問題が発生するのではないかと心配しておりましたが、退会される方からは、湖北支部会員であったことへの感謝と、支部の発展を願うお言葉を頂き、又地域ブロック再編に伴い幹事数が従来の半数になりました。しかし定数減による幹事さんの仕事が増えたことに対する批判を幸いにも受けることはありませんでした。

続いて、新たな活動として「会員作品展展示会」開催です。人の趣味や関心事は、旅行が楽しい、運動が好き、モノ作りが好き、写真が好きといったように人それぞれです。会員の皆さんの趣味や関心事を発揮して頂く場所が一つでも増えることで、会員であることを楽しんで頂ければ、というのが「会員作品展展示会」の目的です。何の実績もないところからの準備と開催ですが、今年度当初に準備室を立ち上げ、作品展示会担当者のもと、着々と準備を進めて頂いております。すでに、開催日時、開催場所が決まり、作品出展者の募集を行う段階となりました。まもなく、出展募集案内をお届けすることになっておりますので、お楽

しみにお待ち下さい。

最後は、入会者の増強対策です。湖北支部には昨年(43期)10名、今年(44期)は9名、の方を迎え現在の会員数は135名となっております。

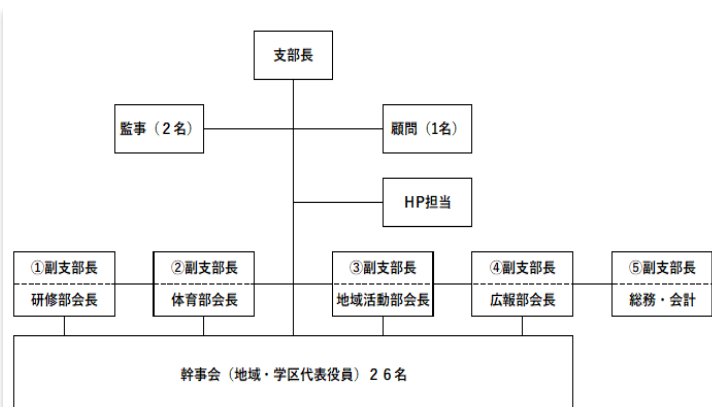
しかし、県下全体として同窓会入会者数は減少傾向にあり、湖北支部としても入会者増強のため今から何らかの対策を講じることは、喫緊の課題と考えております。そこで従来卒業生に対する同窓会入会活動は、卒業間際になっ

て行っておりましたが、これでは同窓会に対する関心や、認識を多く期待できません。

湖北支部入会対象在学生に、同窓会活動の中から幾つかの活動の参加案内を行い、参加していただくことで同窓会を身近に感じ取ってもらい、入会し易い環境をつくりたいと考えております。この計画は来季より始めます。上記に述べました以外にも従来から引き継いできた活動が幾つかあります。これらの活動は、それぞれ担当部会長のもとで計画的に、着実に実施していただきました。今年度の活動は定時総会を除き、すべて達成されました。

こうして、この1年を振り返りますと、改めて人との出会いの縁と、レイカ

レイカディア大学同窓会湖北支部組織図



ディア大学を卒業された方は、誰も素晴らしい人格と経験と技術を兼ね備えておられることをよく知る1年でした。この様に素晴らしい方々に支えられて、同窓会の活動を共に行なえることは、このうえなく有難く冥利に尽きます。

令和7年度も会員の皆さんにとって在籍している価値ある湖北支部となるように、微力ながら尽くしたいと思っております。



令和6年度、湖北支部「体育部会・地域活動部会」の取組み

令和六年度、湖北支部
秋季グラウンドゴルフ大会開催



レイカディア大学同窓会湖北支部の「秋季グラウンドゴルフ大会」が、十月八日に長浜バイオ大学ドームに於いて、三十六名の参加者を得て開催されました。会当日は、曇ってはいましたが、秋らしい涼しい日でした。

馬場支部長の開会挨拶の後、前回の成績優秀者によるトロフィーの返還があり、小川体育部長の開始合図により熱戦がスタートしました。
3ゲーム24ホールで熱戦が繰り広げられました。あいあいのなか、競技の三時間はアツという間に終わりました。



◇優勝者を待つトロフィー



◇開会式の様子



◇熱戦を繰り広げ、見事入賞！



同窓会湖北支部
第44期、新会員歓迎会を開催

十月四日、湖北支部では第44期生で同窓会湖北支部に入会された新会員の歓迎会を長浜市内の料亭で開催しました。

湖北支部には新たに9名の方が入会され、支部の活性化や同窓会活動を盛り上げていただくように期待されています。同窓会湖北支部のみならず、よろしく願っています。また、新会員のみなさまから「レイカディア大学での学びを活かして」などの寄稿文をいただいていますので別掲で掲載いたします。



◇新会員と共に湖北支部を盛り上げよう！

琵琶湖岸清掃活動を実施する

今年も琵琶湖岸清掃活動を実施しました。今年はレイカディアの日が休日のため、二十一日に変更しての開催でした。この日は猛烈な暑さとなりましたが、湖北支部からは「23名」の参加があり、みんな新調な黄色いビブスを身に着けての作業でした。熱中症に注意しながら、さいかち浜周辺を湖岸沿いに歩き散乱した多くのゴミを拾うことができました。清掃の結果は、可燃ゴミ15袋、不燃ゴミ5袋も集まり、多くの成果が上げられたように思います。琵琶湖岸に散乱したゴミが無くなり、湖岸は見違えるような美しさになりました。湖岸清掃に参加していただいた多くの同窓生のみなさまご苦労様でした。

長浜養護学校支援剪定作業を実施する
十一月八日・長浜養護学校

長浜養護学校支援剪定作業が、昨年に引き続いて実施されました。この日は、風もなく小春日和の良い天気のもと実施することが出来ました。園芸学科の卒業生だけでなく20名の参加者がありました。今年、前庭のサツキの透かし剪定を集中的に行い、それ以外の前庭のイブキ、マツなどの剪定も実施しました。剪定された大量の枝や葉は細かく裁断されて剪定袋やビニール袋に袋詰めにした後に作業は終わり、剪定後の前庭は見違えるようにさっぱりしました。



令和6年度、湖北支部「体育部会」の取組み

レイカディア大学同窓会4支部親善グラウンドゴルフ大会が、長浜バイオ大学ドームで湖北支部の主催で行われました。当日は、生憎の雨でしたが、ドーム内で開催するというで行うことができました。湖北支部からは選手29名を含む31名が参加しました。同窓会4支部（湖北・湖東・中部・近江八幡）からは、合計86名の参加者がありました。今回は、湖北支部が主催することもあり、湖北支部からは例年より多くの参加をいただきました。成績も優勝が池野勝乃さん、4位に小川典久さんと湖東支部と上位を分け合いました。

同窓会4支部親善グラウンドゴルフ大会の開催
十月二十九日 長浜バイオ大学ドーム

令和 6 年度、湖北支部「研修部会」の取組み



今年の研修旅行は、令和 8 年の大河ドラマ「豊臣兄弟」放映に因んで、秀長が造った郡山城跡と城下町の探訪でした。晴天に恵まれ順調に旅程を進めていきましたが、郡山城下の史跡等を散策している頃は、日差しが強く汗を拭いていました。ボランティアガイドの案内で郡山城跡見学を目指して歩いていたら、真つ黒な雲が覆い、激しい雨の洗礼を受けました。しかたなく城の見学を中断し、あわててバスに退去したことも、今では楽しい思い出になりました。

日帰り研修旅行を開催

「郡山城と法隆寺」



その後は近隣の世界文化遺産「法隆寺」も訪れました。法隆寺は七世紀に創建され、古代寺院の姿を現在に伝える仏教施設であり、聖徳太子ゆかりの寺院である。創建は推古十五年（607 年）とされ、多くの国宝があります。今回の参加者は 30 名で、大型バスでの移動中もゆったりと過ごすことが出来、和気あいあいの雰囲気です。楽しい 1 日を過ごすことができました。

令和 6 年度、湖北支部「地域活動部会」の取組み

今年度、第十六回地域活動事例発表会は、昨年度に引き続き草津キャンパス大教室で行われました。

同窓会 9 支部において取り組んだ事例を発表テーマとしてさまざまな角度から検証し 25 分の持ち時間の中で実践報告をされました。

発表された内容は、いずれもボランティア活動を中心に様々な取り組みの内容をテーマとして紹介されました。湖北支部が発表した内容は『課題学習の継続活動「プロジェクトV」について』と題して湖北支部第四十一期園芸学科を卒業した谷口惣亮氏が行いました。

発表要旨は「湖北出身 7 名の課題研究で、湖北町伊部本陣の庭園整備に取り組みんだ内容です。ご当主の肥田氏もレイカディア大学の卒業生という関係から課題研究仲間と庭園整備の継続をさせてもらった。題名のプロジェクトV（ファイブ）は、

令和 6 年度、第十六回地域活動事例発表会開催



肥田家での庭園整備を卒業後も含め、5 年間続けることを目標に名づけたものです。今年は、その 5 年目にあたり卒業後の取り組みを紹介することによってプロジェクトVの総括としたいと意気込みをエントリで述べています。湖北支部の発表は 5 番目でしたが、どの支部も素晴らしい発表で、熱くその取り組みを語られていました。湖北支部からの参加者は、支部役員を中心に 8 名でした。この発表では、レイカディア大学で出会った仲間との継続した取り組みは、レイカディア大学の良さを再認識させられた発表になったのではないかと思います。

プログラム 4

課題学習の継続活動
「プロジェクトVについて」湖北支部 41 期園芸学科
谷口 惣亮 氏

今年度、同窓会湖北支部に新会員のみなさまを迎えました。寄稿文と共にご紹介します。どうぞよろしくお願い致します

このたび同窓会湖北支部に、新たに9名の新会員の方にご入会をいただきました。

今後の同窓会湖北支部に、新たな息吹を吹き込んでいただき、みなさまと共に支部の活性化を行ない同窓会活動を盛り上げていただきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

会報発行にあたり、新会員のみなさまから投稿していただきました。卒業学科と氏名を紹介するとともに寄稿文を掲載いたします。なお、寄稿された内容は、原文のまま掲載しています。

同窓会湖北支部

新会員の紹介

山本加代子
小崎玲子
池田憲一
加納太一郎
北沢重夫
北村初夫
南部悦子
藤田亮助
清水秀基

北近江文化
健康づくり
園芸
園芸
園芸
園芸
園芸
北近江文化
(牧赤格)

第44期 北近江文化学科

清水 秀基

第四十四期北近江文化学科卒の清水秀基と申します。家は以前米原校のあった文化産業交流会館のすぐ隣にあります。

このたび、同窓会湖北支部に入会させていただきました。学生時とは異なり、より年代幅の大きな、より身近な地域の先輩たち方と共に活動させていただくことに大変楽しみにしておりますのでよろしくお願いいたします。

私はレイカディア大学に入学し授業で北近江の文化を多く学んだ事のみならず、年齢・経歴等の垣根を超えた新しいおおくのなかまを作れたことが、今後の人生の大きな財産になったと痛感しています。また、私はレイカディア大学入学と同時に以前より増してより多くのスポーツを行うようになりました。高校・大学生活以降まったく走ったことが無かった私が入学した一昨年より琵琶湖マラソン(42.195km)に2年連続挑戦し、完走したり、44期北近江文化学科の仲間と作った「シクロレイカディア」というサイクリングの会で月に一度滋賀県のみならず、福井県三方五湖一周や京丹後の日吉ダム等を自転車ですべて走っています。また、昨年より力ヌーを始め、今年は長浜から竹生島まで一人で周遊してきました。このように身体を動かすことが大好きな私ですので何か楽しいスポーツを行うておられる方はお声掛けください。

第44期 園芸学科

北村 初夫

私がレイカディア大学に入学したのは、自宅の庭木の剪定を自分でやりたかったからです。剪定の基礎知識を学び、実習を体験するうちに更なる面白さを感じるようになり、課題学習でも7名(長浜市、彦根市、多賀町、豊郷町、愛荘町)が5力所で10日間(8か月間)剪定作業のボランティアに取り組みました。剪定は奥が深いと感じていますが自身でも多くのことを学べてレベルも少しアップできたと思います。剪定先の方々にも感謝され充実感もあり、またボランティアの喜びも実感できました。今後は、地域に密着したボランティア活動を楽しみ継続していきたいと思っておりますのでお世話になります。よろしくお願いいたします。

第44期 健康づくり学科

小崎 令子

私は湖北地域で育ち、職場もほぼこの地域で仕事をしてきました。人との繋がりも地域内の方が多く退職後の人生に疑問を抱いていました。偶然に知人の方からレイカディア大学に通っていた話を聞き、私も行ってみたい、多くの方との出会いやもつと沢山のことを学習したいと思い入学を決めました。

事前に見学した時の先生の話はとても興味深く私にはとても新鮮でもっともつと授業を受けてみたいという思いが強くなりました。

それでも、私に続けられるか不安はありましたが、たくさん仲間を支えられて卒業できたことは本当に幸せでした。

「この齢になっても知らないことが多くて、とても刺激になりました。二年間の経験は家に居ては得られないものであり、大切な私の宝物です。」

今後は、仲間の繋がりを大切に、同窓会での新しい出会いを楽しみに積極的に行動し学んだことを生かせたらと思っています。

レイカディア大学に入学の学びを活かし

第4期園芸学科 加納 藤太郎

行政機関の退職後、民間企業に勤務して六三歳で退職、自営業のかたわら民生委員やスクールガードなど見守り活動や畑仕事を行ってきました。レイカディア大学に入学した動機は、七十五歳で民生委員辞し、時間に余裕ができたことや野菜づくりが上手になりたいということ、園芸学科に入学しました。授業では松原先生から、土壌改良や種子の蒔き方などを聴講して実践し、収穫する野菜の出来も良くなり、妻からも褒められて以前にも増して畑作業が楽しくなりました。

また、日常体験することのできないチームで知恵を出し合って課題に取り組みことなど有意義な時間を過ごすことが出来ました。

「今まで何となく健康で過ごすことが出来たのは四十歳の頃、大腿部に痛みが走り歩行困難となり、医師の診断を受けたところ脊椎管狭窄症と診断

されました。医師から人体は筋力で支えられているので筋力強化のため「ジョギング」を推奨され、二度とこの苦痛を味わいたくない気持ちで取り組みました。数年を経て各地のマラソン大会に出れるようになり、ハーフマラソンやフルマラソンへと挑戦をしました。これまでの印象深い大会は、ホノルルマラソン、ゴールドコーストマラソン、台北マラソンです。国内では、第2回東京マラソンなどがあります。七十七歳となった今では、タイムを気にせず、完走を目的にお城マラソンに参加しています。

卒業後は、以前から地域の仲間と花壇づくりをしています。大学で学んだことを仲間へ伝授してより良い花壇整備を行ない、明るく安心して暮らせるまちづくりに貢献していきたいと思っています。

第4期 園 芸 学 科

北 沢 重 夫

新しく入会させていただく北沢と申します。私がレイカディア大学に入学した目的は、園芸特に野菜づくりの基礎を学ぶことと、退職後の新しい仲間づくりでした。

退職前から少しは野菜づくりをしていましたが、まったく基本がわかっていない。講義で先生から聞く知識と、今までやってきたやり方が全く逆ということも多々ありました。基本が多少なりとも身についたことは貴重な経験となりました。もう一つは退職した後、全く違った道を歩まれてきた方々と交流を持ちたいと思っていました。大学生活を通していろいろな方々から多様な刺激をいただきました。

湖北支部「地域活動部会」於：長浜城歴史博物館



湖北独特の冬の冷たい氷雨が降るなか、長浜城歴史博物館前広場周辺の垣根の剪定作業を実施しました。同窓会は、支部役員をはじめ10名の参加者が、また長浜城歴史博物館関係者や友の会の皆さんには剪定した樹木を袋に詰める協力をいただきました。前庭の垣根は樹木の高さを揃えるため、トリマー、剪定はさみ、ノコギリ、両手はさみ等を使いながら行いました。1時間半ほどの作業でしたが、無事に終えることが出来ました。

長浜城歴史博物館前広場の剪定

及び清掃作業を実施

今後とも交流を続けていけるので、自分にとって大きな財産となりました。卒業後は、シルバーで働き始めましたが、今後は入会させていただいた同窓会の皆さまと新しい交流が出来ることに嬉しく思っています。ご指導の程よろしくお願いいたします。

令和6年度、湖北支部、日帰り研修旅行で訪れた郡山城・法隆寺について

1. 郡山城について

郡山城は、1580年の筒井順慶築城に始まる大和でもっとも大規模な城郭で、近世期には、豊臣家、水野家、松平家、本多家、柳沢家の居城となりました。城郭は徐々に整備され、豊臣秀長の時代にはほぼ完成し、増田長盛の外堀普請によって城郭の規模が定まったとされています。郡山城は内堀、中堀、外堀という三重の堀に囲まれた惣堀の中心部に城下町が配置されました。

2. 豊臣秀長(羽柴秀長)とは

豊臣秀長(1540-1591)は、戦国時代から安土桃山時代にかけての武将、大名で豊臣秀吉の異父弟とも言われ、豊臣政権において内外の政務および軍事面で活躍を見せ、天下統一に貢献した。

3. 法隆寺ってどんなところ？

奈良県の生駒郡斑鳩町にある「法隆寺」は、1,300年以上の歴史を持つ由緒正しいお寺。聖徳宗の総本山で、聖徳太子ゆかりのお寺としても知られている。世界最古の木造建築で有名で、その多くが国宝・重要文化財に指定されている。



編集後記

令和6年八月に発行した「会報こほく第四十五号」を発行する際に「広報部を担うことに不安いっぱいの旅立ちです」と記し発行した頃から早くも半年が経ちました。今回発行する第四十六号の発行に向けて編集作業を行ないました。誌面の内容充実に心がけましたが、お気づきの点がありましたらご連絡をお願いします。

今回、新会員となられた方の寄稿文を読ませていただきました。レイカディア大学で学んだことが文面からあふれており楽しく編集作業を行いました。今後の活躍を期待しています。

この誌面は、湖北支部が1年間で取り組んだ内容について掲載しました。馬場支部長の総括と課題を、体育部会では「秋季グラウンドゴルフ大会」や「四支部親善グラウンドゴルフ大会」を、研修部会の日帰り研修旅行「大和郡山と法隆寺」を、地域活動部会の「長浜養護学校及び長浜城歴史博物館での奉仕作業」地域活動部会の「地域事例活動発表会」の内容などたくさんの方の行事を実践し体験しました。今後も誌面の充実を目指して行きます。

「会報こほく」 第四十六号

発行日 令和六年八月一日

発行元 滋賀県レイカディア大学

同窓会湖北支部

発行責任者

馬場 壽夫

編集責任者

北村 佳治

発行所

〒529-0142

長浜市田町241